

伊藤記念財団について

～設立の経緯と目的～

わが国における食肉加工業の基礎的研究の充実を図り、その発展のために、伊藤ハム株式会社の創業者・伊藤傳三が発起人となって設立された助成型財団法人です。食肉加工の日本独自の技術開発は、これまでその多くが企業内技術として発展してきており、大学等における基礎的研究が不足していました。この状態は、将来の日本の食肉加工業の発展を遅らせるおそれがあるため、食肉および食肉加工に関する研究調査を行う大学等の研究者に助成することで、畜産業および食品産業の振興と国民食生活の安定に寄与することを目的としました。

公益財団法人 伊藤記念財団

伊藤記念財団のあゆみ

1981
昭和56

伊藤記念財団の登記なされる
東京都港区虎ノ門5丁目3番20号

伊藤研一理事長就任



第1回理事会・評議員会

1982
昭和57

研究調査助成事業（現・研究助成事業）、
委託研究調査事業、
および情報普及事業を開始

1983
昭和58

研究調査助成事業の成果を取りまとめ
「食肉に関する助成研究調査成果報告書」に
編集製本のうえ、
研究機関、国公立大学、
図書館等への無償配布を開始



1991
平成3

創立10周年
「日本食肉文化史」
「伊藤記念財団10年のあゆみ」刊行



1993
平成5

故伊藤きぬる評議員の
生前の功労を顕彰するため
記念講演会を開始



第一回講演会

2001
平成13

創立20周年
記念講演会を開催
「ハム・ソーセージ図鑑」
「伊藤記念財団20年のあゆみ」刊行



2009
平成21

伊藤功一理事長就任
東京都目黒区三田1丁目6番21号に移転

2012
平成24

特例財団法人から公益財団法人に移行

2015
平成27

伊藤記念財団賞表彰事業を開始

2016
平成28

学会助成事業を開始

2018
平成30

大型研究プロジェクト事業を開始

ホームページをリニューアル
成果報告書、出版物をすべて閲覧可能に

2019
平成31

冊子「お肉を、知ろう。」を作成



2020
令和2

研究助成事業における助成件数は2300件、
助成金の総額は20億円を突破

2021
令和3

創立40周年
伊藤傳三記念館において展示事業を開始